

平成21年度 特別推進研究 審査結果の所見

研究課題名	半導体量子構造による電子波束のダイナミクス
研究代表者	藤澤 利正
審査の所見	<p>本研究課題は、半導体量子構造で生じたエッジ状態に着目し、単一電子（スピン）波束の干渉性、量子ホール効果やスピン依存伝導現象を探究するものであり、最終的には量子情報処理技術への応用を視野にしている。研究内容は、独創性が高く、物性物理学における重要な課題である。また、応募者は高い国際的評価を得ている上、十分な研究実績を有しており、本研究課題の遂行により先駆的な研究成果をあげることが期待できる。このように本研究課題は、当該研究分野をリードし、我が国が世界に誇れるものであり、特別推進研究として採択すべきであると判断した。</p>